

消 火 器 具 点 検 票													
名 称							防 火 管 理 者						
所 在							立 会 者						
点検種別	機 器 点 検	点検年月日		年 月 日		～		年 月 日					
点 検 者	氏名	点 検 者 所 属 会 社		社名		TEL							
				住所									
点 検 項 目		点 検 結 果						措 置 内 容					
		消 火 器 の 種 別									判 定	不 良 内 容	
		A	B	C	D	E	F						
機 器 点 検													
設 置 状 況	設 置 場 所												
	設 置 間 隔												
	適 応 性												
	耐 震 措 置												
表 示 ・ 標 識													
消 火 器 の 外 形	本 体 容 器												
	安 全 栓 の 封												
	安 全 栓												
	使用済みの表示装置												
	押し金具・レバー等												
	キ ャ ッ プ												
	ホ ー ス												
	ノズル・ホーン・ノズル栓												
	指 示 圧 力 計												
	圧 力 調 整 器												
	安 全 弁												
	保 持 装 置												
	車 輪 (車 載 式)												
ガ ス 導 入 管 (車 載 式)													

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
- 2 消火器の種別欄は、該当するものについて記入すること。Aは粉末消火器、Bは泡消火器、Cは強化液消火器、Dは二酸化炭素消火器、Eはハロゲン化物消火器、Fは水消火器をいう。
- 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は不良個数を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
- 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
- 5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

別記様式第 1

消火器具 (その 2)

消火器の内部等機能	本・体内容器等	本体容器																	
		内筒等																	
		液面表示																	
	消薬火剤	性状																	
		消火薬剤量																	
	加圧用ガス容器																		
	カッター・押し金具																		
	ホース																		
	開閉式ノズル・切替式ノズル																		
	指示圧力計																		
	使用済みの表示装置																		
	圧力調整器																		
	安全弁・減圧孔 (排圧栓を含む。)																		
	粉上り防止用封板																		
	パッキン																		
サイホン管・ガス導入管																			
ろ過網																			
放射能力																			
消火器の耐圧性能																			
簡火用具	外形	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	
	水量等	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	
備考																			
測定機器	機器名	型式	校正年月日	製造者名	機器名	型式	校正年月日	製造者名											
器種名	設置数	点検数	合格数	要修理数	廃棄数														

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格 A 4 とすること。
- 2 消火器の種別欄は、該当するものについて記入すること。A は粉末消火器、B は泡消火器、C は強化液消火器、D は二酸化炭素消火器、E はハロゲン化物消火器、F は水消火器をいう。
- 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は不良個数を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
- 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
- 5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

記入例

別記様式第 1

(その 1)

消 火 器 具 点 検 票											
名 称	須賀川マルタ					防 火 管 理 者	消防太郎				
所 在	福島県須賀川市丸田町 1 5 3					立 会 者	須賀川太郎				
点検種別	機 器 点 検	点検年月日		令和〇年〇月〇日～令和〇年〇月〇日							
点 検 者	氏名 丸田太郎		点 検 者 所属会社		社名株式会社〇〇〇〇設備 TEL 〇〇-〇〇-〇〇						
					住所						
点 検 項 目		点 検 結 果						措 置 内 容			
		消 火 器 の 種 別								判 定	不 良 内 容
		A	B	C	D	E	F				
機 器 点 検											
設 置 状 況	設 置 場 所	①					1	通路障害 (北側通路)		位置変更	
	設 置 間 隔	○					○				
	適 応 性	○					○				
	耐 震 措 置	/					/				
表 示 ・ 標 識		○					○				
消 火 器 の 外 形	本 体 容 器	○					○				
	安 全 栓 の 封	○					○				
	安 全 栓	○					○				
	使用済みの表示装置	○					○				
	押し金具・レバー等	○					○				
	キ ャ ッ プ	○					○				
	ホ ー ス	○					○				
	ノズル・ホーン・ノズル栓	○					○				
	指 示 圧 力 計	○					○				
	圧 力 調 整 器	/					/				
	安 全 弁	/					/				
	保 持 装 置	/					/				
	車 輪 (車 載 式)	/					/				
ガ ス 導 入 管 (車 載 式)	/					/					

備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。

2 消火器の種別欄は、該当するものについて記入すること。Aは粉末消火器、Bは泡消火器、Cは強化液消火器、Dは二酸化炭素消火器、Eはハロゲン化物消火器、Fは水消火器をいう。

3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は不良個数を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。

4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。

5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

別記様式第 1

消火器具 (その 2)

消火器の内部機能	本・体内容器等	本体容器	○						○		
	内筒等	内筒等	/						/		
		液面表示	/						/		
	消薬火剤	性状	○						○		
		消火薬剤量	○						○		
	加圧用ガス容器	○						○			
	カッター・押し金具	○						○			
	ホース	○						○			
	開閉式ノズル・切替式ノズル	/						/			
	指示圧力計	/						/			
	使用済みの表示装置	/						/			
	圧力調整器	/						/			
	安全弁・減圧孔 (排圧栓を含む。)	○							○		
	粉上り防止用封板	○							○		
	パッキン	○							○		
サイホン管・ガス導入管	○							○			
ろ過網	/							/			
放射能力	/							/			
消火器の耐圧性能		①						1	製造から10年経過		
簡易用消具	外形	/	/	/	/	/	/				
	水量等	/	/	/	/	/	/				
備考	<p>型式失効 事務所 粉末加圧式消火器10型×1本 (2010年製) 製造年より10年以上経過消火器有り。耐圧性能試験又は、新品への交換が必要です。</p>										
測定機器	機器名	型式	校正年月日	製造者名	機器名	型式	校正年月日	製造者名			
	秤量計	W-20	○年○月	○○製作所							
器種名	設置数	点検数	合格数	要修理数	廃棄数						
【外形】											
加圧式	2	2	1	1							
蓄圧式	9	9	9	0							
【内部及び機能】											
加圧式	2	1	1	1							

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
 2 消火器の種別欄は、該当するものについて記入すること。Aは粉末消火器、Bは泡消火器、Cは強化液消火器、Dは二酸化炭素消火器、Eはハロゲン化物消火器、Fは水消火器をいう。
 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は不良個数を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
 5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。